

専攻科福祉専攻 - LOVE -



2023年11月

●授業紹介 -介護実習-

今回は介護実習についてご紹介します！専攻科福祉専攻は1年間で3回の実習があります。6月に5日間、8月に10日間、そして10月に15日間の実習です。それらの実習を通して、**介護技術の実践**や、**介護福祉士の役割・使命**を学びます。

今回の実習は10月5日～10月27日の日程で、**特別養護老人ホーム***へ行ってきました。期間内に6回の休み(シフトによるが、基本的に土曜・日曜)と、2回の**帰校日**があり、約1ヶ月と長丁場ですが、実際は**延べ15日間**の実習です。入所者の中から担当を決め、その入所者の担当者として、**介護計画を立案**、そして**立案した計画(支援・ケア)を実施**させていただきました。「この方には、どのような支援が必要なのか?」、「どのようなケアができるか、この方は幸せに暮らせるのだろうか?」とたくさん考えました。担当の入所者さんに寄り添い、素敵な時間を過ごせた15日間でした。

実習に入る前は正直、「長いな～～」と感じていましたが、あっという間に時は過ぎ…。気が付いた頃には実習も残り数日。入所者の方々との別れをさみしく感じるようになりました…(涙)

頑張って、実習に真摯に取り組んだ分だけ、たくさんの学びと経験を得ることができました。実習が終わつたいまでは、**介護福祉士のすばらしさに気が付き**、**立派な介護福祉士になりたい！！**と思っています。その為にも、これからも勉強を頑張ろうと思います！

* 特別養護老人ホームとは…

特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)は、要介護3以上で常に介護が必要な方の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを提供します。入所者の意思や人格を尊重し、常に入所者の立場に立ってサービスを提供することとされています。